

MICE

※ MICE(マイス)とは、企業等の会議(Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行(Incentive Travel)、国際機関・団体・学会等が行う国際会議(Convention)、イベント・展示会・見本市(Event/Exhibition)のことで、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントの総称。

【<MICE誘致・支援> 問い合わせ先】

MICE第一事業部(コンベンション関連)043-297-2751

MICE第二事業部(インセンティブ関連)043-297-2752

1. MICEロゴマーク

千葉県千葉市は、平成27年6月、観光庁より「グローバルMICE都市」として選定され、2年間のアドバイザー派遣等の支援を受けながら、誘致活動の実践的なスキル獲得やマーケティングの高度化を図りました。今年度から、その取り組みを具体的に進めるためのシンボルとして、海外の国際会議主催者に向けて千葉のMICEブランドを構築し、コミュニケーションツールとするためのロゴマークを作成しました。



ロゴマークの決定にあたっては、千葉大学デザイン文化計画研究室が複数の案を作成し、千葉県、千葉市をはじめとする自治体、ホテルやコンベンション施設関係者が出席する報告会で採用作品を選出しています。

今後は、見本市や誘致の現場などで、このロゴマークをきっかけにして、千葉の魅力をアピールしていきます。

【ロゴマークコンセプト】

「千(Thousand)葉(Leaf)」の「葉」をモチーフとし、自然を緑、海を和柄・青海波で表現しており、日本の中の千葉を意味しています。「葉」のデザインに余白を残すことによって、世界はもとより国内からも人々を迎え入れることを表しています。中心に配置した「種」のモチーフは、人と人が出会い、新しいイノベーション、知恵やレガシー、多種多様なコンテンツが育っていくという想いを込めています。

【タグラインコンセプト】

「Chiba Japan Convenient Conventions」

千葉は、「東京に近い」、「成田国際空港・羽田空港の両空港からのアクセス性に優れている」、「コンベンション施設や宿泊施設が集積したエリアがある」、「ちば国際コンベンションビューローがMICE専門のワンストップ窓口となっている」など、日本一“Convenient”なコンベンション開催地で、主催者のあらゆるニーズに応えたいというメッセージを込めています。

2. 誘致決定案件

第35回日本呼吸器外科学会総会	
会期: 2018年5月17日～18日	予定参加者数: 2,000名
会場: 幕張メッセ(千葉市)	千葉での開催は、25年前に開催された第10回以来、2度目。
第13回エレクトロクロミズムに関する国際会議	
会期: 2018年8月27日～31日	予定参加者数: 150名
会場: 千葉大学西千葉キャンパス(千葉市)	ICCA(国際会議協会)基準のイオン電導に関する国際会議。
日本薬学会 第139年会	
会期: 2019年3月20日～23日	予定参加者数: 9,000名
会場: 幕張メッセ(千葉市)	千葉での開催は17年前に開催された第122年会以来、3度目。

「日本薬学会 第139年会」は、2015年から誘致活動を行い、最終的に2都市間での競合となりましたが、今回17年ぶりに千葉での開催が決定しました。同学会は、明治13年に誕生した、日本で最も古い学会の一つであり、年会は国内を中心に約9,000名が参加する大規模な大会です。

誘致にあたっては、当財団の賛助会員であり、大会のPCO業務を受託したJTBコミュニケーションデザインと連携しながら、千葉での開催メリットや支援体制を大会事務局に働きかけ、更には千葉市大規模コンベンション開催補助にも登録するなど、官民一体となって取り組みました。

3. 海外・国内プロモーション活動報告

今年度も海外競合国・都市との厳しい誘致競争に打ち勝つため、海外のMICE見本市やJNTO主催の商談会などに出展し、MICE適地「千葉」の魅力を積極的にアピールするなど、継続的な誘致活動を行っています。

タイでの商談会では、マーケットが個人旅行にシフトしていく中で、千葉県のインセンティブ旅行（企業の報奨・研修旅行）に関するサポート情報が浸透してきたためか、具体的に千葉県訪問を計画している複数のバイヤーと商談できたことは大きな収穫でした。

韓国での国際会議ワークショップでは、開催地決定権者との商談が各15分間行われ、新規案件情報の入手及び開催地としての千葉の魅力を直接アピールしました。既に日本の他都市に決定している案件もあり、すぐには千葉を候補として検討できないものの、将来的に候補地となり得るとの反応が得られました。

VISIT JAPAN Travel & MICE Martでは、大型案件も見られる一方、傾向としては全体的に個人旅行へシフトしていることが分かりました。また、主に東南アジア市場において、多くのバイヤーがインセンティブ案件を保有しているケースが見受けられました。

商談で得た具体的な案件については、今後主催者と密にコンタクトを取りながら県内での誘致決定に繋がるよう進めてまいります。

タイ・インセンティブ旅行セミナー（バンコク）〈8月11日〉
JNTO主催のインセンティブ取扱い旅行会社等を対象とした商談会及びセミナー。
ICCAワークショップ（釜山）〈9月6日～8日〉
ICCA主催の国際会議主催者及びアジアパシフィックのICCA会員を対象としたワークショップ。
VISIT JAPAN Travel & MICE Mart 2017（東京ビッグサイト）〈9月21日～23日〉
観光庁・JNTO主催のインセンティブ旅行を中心としたMICE商談会。



4. マレーシア・インセンティブ団受入

某健康系企業の国際大会が開かれるため、9月28日～10月3日の期間で、マレーシアから、約500名のインセンティブ団が来日しました。

宿泊先のホテルでは、千葉県・千葉市・コンベンションビューローの職員で盛大にお迎えし、友好を深めました。団体が離日する前日には、三井アウトレットパーク幕張を訪れ、お買い物を楽しみました。



5. 主なMICE支援情報

会議名	第40回 日本神経科学大会	参加者数	3,000名
会期	7月20日～23日	経済波及効果	299百万円（観光庁測定モデルより）
会場	幕張メッセ		
支援内容	記念品作成（落花生）、市民公開講座広報、観光パンフレット提供、千葉県・千葉市国際会議開催補助金、コンベンションビューロー助成金		
会議名	スタジアム&アリーナ展2017	参加者数	2,000名
会期	9月19日～14日	経済波及効果	538百万円（観光庁測定モデルより）
会場	幕張メッセ		
支援内容	視察場所紹介（ZOZOマリンスタジアム、千葉ポートアリーナ）、ホテル紹介（ネットワーキングディナー）、ケータリング紹介		
会議名	第10回アジア環太平洋音声言語聴覚学会	参加者数	500名
会期	9月17日～19日	経済波及効果	42百万円（観光庁測定モデルより）
会場	国際医療福祉大学		
支援内容	PCO紹介、成田山書道美術館でのレセプション開催支援、成田市コンベンション開催事業補助金、コンベンションビューロー助成金		

6. 今後の予定（11月～12月）

海外プロモーション

ICCA（※）総会（チェコ）〈11月12日～15日〉
JNTO（※）大規模インセンティブセミナー（韓国）〈12月19日〉

※ICCA（国際会議協会）：現在、世界100カ国1,000団体（政府観光局、コンベンションビューロー、会議施設、ホテル、リゾート等の業界関係者）が所属。1963年に創設され、本部はアムステルダム。

※JNTO（日本政府観光局）：主要な市場に海外事務所等を設置し、外国人旅行者の誘致活動や国際会議などの誘致促進を行う政府機関。1964年設立。

2017年11月～12月に開催される主なコンベンション

第27回日本医療薬学会年会	11月3日～5日	幕張メッセ	2,000人
The 9th APCTP Workshop on Multiferroics	11月9日～11日	東京大学柏キャンパス	100人
第26回全国救急隊員シンポジウム	11月21日～22日	幕張メッセ	3,000人
第12回医療の質・安全学会学術集会	11月25日～26日	幕張メッセ	2,500人
日本NP学会第3回学術集会	11月25日	国際医療福祉大学	350人
第5回鉄道技術展	11月29日～12月1日	幕張メッセ	30,000人
第23回日本子ども虐待防止学会 第23回ちば大会	12月2日～3日	幕張メッセ	2,500人

千葉県国際交流センター

【〈国際交流・多文化共生推進〉問い合わせ先】 千葉県国際交流センター 043-297-0245

1. 日本語ボランティア基礎講座 in千葉【6月～8月】

法政大学で日本語クラスを担当されている金子広幸先生を講師に迎え、これから日本語ボランティアを始めたい方など初心者を対象に、全6回の講座を行いました。発音や構文など日本語の基礎から、日常生活と結び付けて日本語を覚える「生活情報マップ」作成など作業を通じた学習まで、指導法について幅広く学びました。

2. 通訳ボランティア養成講座(県受託事業)【前期(7～10月開催)】

2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け県内での支援体制の充実を図り、また県内の外国人住民の支援を担う人材を育成するため、通訳ボランティア養成講座を実施しました。受講者の方々は、語学のみならず、日本文化、千葉県の魅力、オリンピック競技についてなど様々な講義を受け、通訳ボランティアとしての見識を深めました。

3. インターンシップ受入【8月22日～29日】

今年度は神田外語大学から1名インターンシップ生を受け入れました。事務や実施講座の補助業務の他、外国につながる児童の日本語学習イベントへの参加、JICA地球広場の見学など、様々な業務に携わりました。最後に1週間の集大成として、若者ならではの新しい視点が盛り込まれたプレゼンテーションを行い、センター職員にとっても収穫のあるインターンシップとなりました。

4. JAPAN AIRLINES Championship【練習日:9月5日～7日、大会:9月8日～10日】

米国シニアゴルフツアー(US PGA TOUR CHAMPIONS)が、成田ゴルフ倶楽部にて、練習日から大会まで6日間のスケジュールで開催され、当センターの語学ボランティア約30名が活動されました。活動内容は、ギャラリー受付やコース内の誘導をはじめ、米国からのボランティアスタッフが担当するスコアリングの入力補助、スコアボードの持ち運びなど、多岐にわたりました。参加したボランティアからは、「ゴルフという共通の興味があり、米国からきたボランティアともすぐに打ち解けることができた」、「ゴルフ初心者で選手の顔を判別することも難しく戸惑いもあったが、周りのボランティアと協力しながら楽しめた」といった感想が寄せられました。



5. 日中韓大学生交流プログラム 日本文化体験【9月26日】

文部科学省主催により、日中韓大学生交流プログラムが幕張国際研修センターで開催され、プログラムの締めくくりとして、日中韓の大学生約30名が日本のお琴を体験しました。当センターの文化ボランティアがお琴の講師として指導し、語学ボランティアが通訳を担当しました。みんなで練習した「さくら」は、中国・韓国の学生には馴染みがなかったものの、先生の熱血指導と、日本の学生の協力もあって、最後はみんなで練習した「さくら」の大会奏が披露され、貴重な文化交流の場となりました。



【〈映画・ドラマ撮影支援〉問い合わせ先】 千葉県フィルムコミッション 043-213-3533

1. 「千葉県映画・テレビ撮影支援事業補助金制度」に関する作品情報

千葉県映画・テレビ撮影支援事業補助金対象作品、フジテレビのドラマ「コードブルー ドクターヘリ緊急救命 THE THIRD SEASON」の撮影が、6月～9月に茂原、銚子、木更津、南房総など県内各地で広く行われました。千葉県を舞台にシーズン1・2と放送した作品の最新作。各分野で活躍していた5名が再び翔陽大学付属病院（日本医科大学千葉北総病院）を舞台にドクターヘリドクターとして活躍。毎話、困難な案件を次々にクリアしていき、大きく成長したメンバーの活躍が見られました。今後の映画化も決定しています。 【放送：2017年7～9月】

【日本医科大学千葉北総病院での撮影の様子】



千葉県スポーツコンシェルジュ

【〈スポーツツーリズム支援〉問い合わせ先】 千葉県スポーツコンシェルジュ 043-297-2754

1. 誘致活動報告

2018年8月に千葉で開催される、第16回世界女子ソフトボール選手権大会の前に、7月12日～25日、女子ソフトボールニュージーランド代表が市原市・君津市で強化合宿を行いました。期間中には、GEM4(U23/23歳以下)日本代表や日本女子ソフトボールリーグチームとの強化試合も実施されました。チームは選手21名、監督・コーチ、スタッフが7名で、そのうち、監督を含め2名以外は、初来日でした。また、アメリカの大学に所属している選手が6名、オーストラリアの大学が2名、オランダの大学が1名と、ソフトボール強豪国に留学している若い選手が多いチームです。

13日には、市原市主催のWelcome Receptionが開催されました。ニュージーランド大使館からは、臨時代理大使のピーター・ケル氏も駆けつけ、両国文化の紹介では、マオリ族の伝統的な「ハカ」を踊ってくれたこともあり、大変盛り上がりました。

〈試合会場：ゼットエーボールパーク(市原市)、小糸スポーツ広場(君津市)〉



新規会員紹介

ラオックス(株)	小売	東京都港区
旭交通(株)	輸送	千葉県浦安市
リコージャパン(株)	製造	千葉市美浜区

賛助会員募集中!

当財団の目的・活動に賛同し、ご支援いただける賛助会員を募集しております。詳しくは財団ウェブサイトをご覧ください。

賛助会員の皆様へのお知らせ

【賛助会員様限定】サービスのご案内

当財団のウェブサイト内に、「賛助会員からのお知らせ」欄を設けております。専用の申請フォームより、貴企業・団体のお知らせしたい情報（新サービス、新商品、プロモーションなど）及び必要事項をご記入いただき、送信してください。

ご不明な点がございましたら、お気軽にご相談ください。

【掲載場所】「財団ウェブサイト(日)」「MICEウェブサイト(日)」のページ下部にある「賛助会員のご紹介」欄

公益財団法人 ちば国際コンベンションビューロー

〒261-7114 千葉市美浜区中瀬-6 WBGマリビースト14階
TEL.043-297-4301(代表) FAX.043-297-2753 <http://www.ccb.or.jp/>

Chiba Japan
Convenient Conventions